



# 大和郡山市 バランスシート 普通会計の貸借対照表を公表します

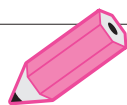
「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」(平成18年8月31日)により、総務省から財務諸表(貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書・純資産変動計算書)を整備することが要請されています。市では、総務省方式改訂モデルにより平成27年度決算に基づく、普通会計財務諸表と連結財務諸表を作成しました。その一部である普通会計\*の貸借対照表(バランスシート)の概略を掲載します。

(単位：千円)

大和郡山市の全資産		負債の部	
資産の部		将来世代が負担する部分	
1. 公共資産	135,402,033	1. 固定負債	38,645,267
(1) 有形固定資産	135,250,143	(1) 地方債	34,984,105
(2) 売却可能資産	151,890	(2) 長期未払金	0
2. 投資等	4,246,503	(3) 退職手当引当金	3,657,557
(1) 投資及び出資金	1,577,018	(4) 損失補償引当金	3,605
(2) 貸付金	329,425	2. 流動負債	4,632,592
(3) 基金等	1,070,266	(1) 翌年度償還予定地方債	4,112,358
(4) 長期延滞債権	1,407,675	(2) 短期借入金	0
(5) 回収不能見込額	△ 137,881	(3) 未払金	0
3. 流動資産	4,181,060	(4) 翌年度支払予定退職手当	244,508
(1) 現金預金	4,028,894	(5) 賞与引当金	275,726
(2) 未収金	152,166	負債合計	43,277,859
		純資産の部	現在までの世代が負担した部分
		純資産合計	100,551,737
資産合計	143,829,596	負債及び純資産合計	143,829,596

## 用語の解説

- ・ **公共資産**：行政サービスを提供するための資産  
(例えば、道路・公園・学校など)
- ・ **投資等**：関係団体への出資金や貸付金、基金など
- ・ **流動資産**：必要に応じてすぐに使える基金や税金等の未収金
- ・ **固定負債**：自治体の借金である地方債など
- ・ **流動負債**：1年以内に支払や返済をしなければならないもの
- ・ **純資産**：住民サービスを提供するために保有している財産に対応する財源のうち、現在までの世代が負担した部分



貸借対照表とは、市が保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを表しています。

市のホームページでは、普通会計財務諸表および連結財務諸表を閲覧できます。

※普通会計とは、地方公共団体間の比較が可能になるように地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分です。

問合せ＝財政課(内線261)